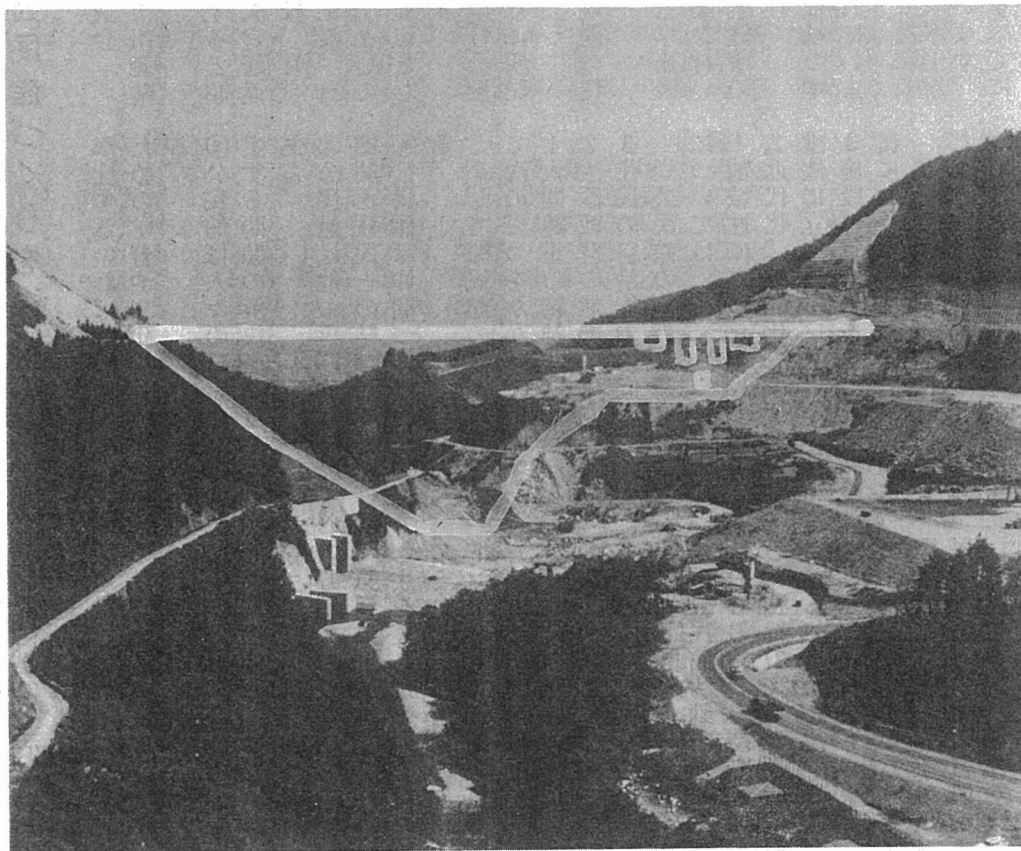


公民館だより

いかりの

No. 20 号

58. 10. 1



阿木川を間にし東野山本地先と花無山地先に建設される阿木川ダムは、現在本体掘削工事との工事が進められております。

このダムは洪水調節と新規利水を目的とし、下流域を水害から守り、又、新たに毎秒4トンの水を生みだすものです。

そのために出水期の6月～10月には水位を下げておき洪水時に貯めこむ計画となっております。

魅力ある市民館づくりを求めて

東野市民館運営審議会

委員長 市川義晴

奉仕するいわば開放的な生活のための学習や文化活動の場である。

市民館の起源を探究すると昭和二十一年に「文部省次官通達」が引き金となり公民学校、社交

娯楽施設、町村の文化施設、自治振興、産業振興の機関として町づくり、村づくりの拠点とした発想であったようです。

市民館の目的については社会教育法第二〇条に次のように明記されています。

①市町村その他一定区域内の住民のために

②實際生活に即する教育芸術及び文化に関する各種事業を行い

もって住民の教養の向上健康の増進情操の純化をはかり

③生活文化の振興社会福祉の増進に寄興すると定められています。

又公民館の役割について文部省は次のように公表しています。

①公民館は地域住民のすべてに

②公民館は人々の日常生活から生ずる問題の解決を助ける場である。

③公民館は他の専門的な施設や機関と住民との結び目である。

④公民館は仲間づくりの場である。

そして公民館の基本理念として次の三つをかかげています。

1.人間尊重の精神

2.生涯教育の態勢の確立

3.住民の自治能力の向上

尚公民館の施設と運営の特質については

1.地域性に立つた施設の運営

2.近代化、機能化をすすめる施設性に立つ運営

3.施設経営能力をもつた専門職員による運営が要求されています。

歴史的や、学説的には前述したような目的や規定や運営条件があります私達を育くんだ郷

土東野市民館を更に私達の施設として私達の生活の場として私達の教育の場とし生きがい、健康増進、情操の向上、地域親和の館とするにはどうしたらよいでしょうか心ある人々や各種サークルごとの英知と識見をクルに集大成してゆくべきだと思います。東野市民館は地域住民の心臓でありたいものです。

気軽に「やあー」「ようー」と手を差し延べ肩をたたき合ってそれこそ草履ばきふだん着でトントントンとあがれる場にした

たいものです。だれでも緊張せずにいろいろの集会や講座に参加しみんなで考えみんなて話し合いみんなて実行する習慣を作りたいもので

す。公民館活動を通じて有形無形の心の潤いを持ち地域に密着した独特の文化の創造に視点を

合せるべきだと思えます。私達が愛着をもつ東野市民館での活動が華麗でなくともまた即効でなくとも郷土の伝統と住民の人情と生活の習慣を大切に

の中で一歩一歩をお互に確め合

って活用し参加することの喜び

を願わずにはおられません。

あなたの市民館です私の公民

館です、ねがわくば「集団から

個へ」の概念でなく「個から集

団へ」の方向転換を図るべきだ

と思います。卓越した技術と識

見をもつ人がさりりとしたリ

ダシップを発輝して独特の企画

を勇敢に実行し市民館活動に一

積の厚みを加えて下さることも

歓迎すべきであると思います。

市民館活動の盛衰は決して公

民館運営審議会の発議や論議で

なく、すべての地域の私達一人

一人の理解と協力と参加によっ

て決定されるものであることを

信じています。

私は、昔からの名言にあるよ

うに「籠に乗る人担ぐ人そのま

た草鞋をつくる人」を想い出し

それぞれの分野から温く、そし

て長い目で東野市民館の施設の

利用と活動の成果をみつめて下

さいますようお願いいたします。

団体だより

◇東野体育協会

五十八年四月から、恵那市体育協会から「財団法人恵那市体育連盟」となり、今まで以上に住民の健康、体力の増進に務める事になりました。

東野体協も市の体育行事の参加を積極的に進め、毎年上位入賞、又当体協も年間行事を企画実行し住民のみなさんのスポーツ意識の向上を図る様努力しております。

最近の日常生活を見回すと体を動かす生活が非常に少なくなっている中、特に二十代前半の者には持久力が無くなっているように思われます。又全体的には足、腰の衰えが目立って来ている今日では「運動」に対して自から行事参加を行う中で健康管理をしていく必要があると思います。

五十八年度地区内大会結果

一、ソフトボール大会

一位、六分団

二、女子バレーボール大会

一位、六分団

一、バトミントン大会

一位、七分団

二、早朝野球大会

一位、七分団

◇交通安全協会

東野支部

九月二十三日の地区の法令講習会の席で次の皆さんが表彰を受けました。

(県表彰以上)

交通栄誉章 千藤 武司

優 秀 章 藤井三千郎

優 良 章

鈴木幸太郎、千藤鈴雄

千藤紀久子、西尾勝資

西尾甲子雄、伊藤善尚

模 範 章

長谷川育子、足立清子

千藤一二三、千藤直枝

長谷川多平、古山幸枝

長谷川克己

思いやり ゆずる心で 防ぐ事故
たしかめて 渡るあなたが

子の手本

あぶないよ よそ見 飛び出し

交差点

◇青少年育成会議

青少年の育成指導など青少年の健全育成をめざし、今までの各種関係団体の組織に加え、今回、自治会ごとの推進員により小集会をめざしたものです。

むこう三軒両隣から自治会へさらに東野地区全域で……と例えば

一、あいさつ運動

二、朝そうじ、花いっぱい運動

三、小さな親切運動

こんな話題から始めてはいかがでしょうか。

◇自治会ごとの推進員

向島 市川治之、下沢 岡本光美

中島 遠藤龍美、南天 千藤猛司

北天 伊藤秀夫、小表田 加藤宗平

井の下 古山多津男、南万場 夏目峰子

北万場 伊藤隆司、上浜井場 三浦忠信

下浜井場 遠藤茂樹、小の川 三宅成具

中辻 鈴木幸太郎、下辻 三宅正美

南中切 井沢貴四郎、北中切 後藤武重

宮の前 渡辺樹弘、上大門 鈴木 保

下大門 丸山公昭、南大門 小木曾亨

上染戸 渡辺守正、下染戸 永野稔昌

白坂 勝野信夫、東雲 児玉清人

スポーツ少年団

愛林碑のそうじ
公民館前の愛林碑附近はいつも美しく、ここに植樹されている八種の樹木は美しい調和を保ち育っています。

夏休み中の八月、スポーツ少年団の皆さんが草取りなどきれいに清掃してくれました。

少年団ではスポーツばかりでなく、こうした奉仕活動も続けながらチームワークと身心の鍛錬を行っております。

栄養教室の中で今回、各自が毎日利用している飲用水（井戸水）について保健所のご指導で水質検査を行いました。結果は十五ヶ所の検査中、大腸菌群の陽性（菌があること）が九ヶ所PHの五、七以下（酸性）が六ヶ所でした。

これは地域には全く関係なく個々の井戸の状態によるようです。便所と井戸の距離を離すか、又は井戸の周囲をコンクリートにして汚水の浸透を防ぐことです。皆さんの井戸水も一度検査をしてみてもいいかがですか……

地域農政推進協議会

東野における 将来のすがた
が協議会において策定されました。今後はこのすがたの具体化をめざして推進しなければなりません。そのため、の事業を分担し、部会毎に問題点を研究し地域の理解を得るよう努めることになりました。

今は満足であつても二十年、

数十年先の東野の生活様式や各戸の農業体系等を考えると、やはり今、この問題に取り組んでおかなければならないと思います。

(部会名)

(事業名)

農業生產基盤

ほ場整備

道路整備

生活環境

上下水道

農業近代化

宮農
機械組合

地域整備

公園、グラウンド

トレーニングセ

ンター、家庭

廃棄物集収所

總舍調整

部会間の調整

◆県営ほ場整備事業◆

推進協議会

今後、県は事業を推進すべきか、断念すべきかを決めるため地区内の全農家よりの意向を計るために同協議会が「県は事業施行を申請する同意」を求めたところ、農家数三〇一戸に対し仮同意者二五一戸と同意率八十三％と、高い率が得られました。この数字をふまえ九月二〇日理事会が行われ今後県は事業の実現に向けて推進活動を行うことに決定されました。

早速、九月二十二日、九月二

十六日に関係機関への陳情を行

い、五十九年度中に調査を終了

し、六十年代より着

今後はさらに残る五十戸の方

々への協力を願いながら、実地域の決定、道水路計画等、問題の解決に向けての地区内での話し合いが進められることになると思われます。

◆東野敬老会◆

九月十五日の敬老の日、明治四十一年九月十五日以前に出生された七十五才以上の方々（男五十二名、女四十四名）のお祝いが東野公民館で行われました。婦人会役員皆さんの親切な接待に終始楽しそうに昔の想い出話しなどに花を咲かせ、又、アトラクションの民踊、奇術には手拍子やら、盛んな拍手が送られ楽しい一日を過ごされました。次の方に祝金及び記念品が贈られました。

八十八才の方

長谷川はつ、河村 肇

伊藤鎌太郎

七十七才の方

勝金六

伊藤 誠治

猪野 守重

千藤 文吾

曾我
光郎

伊藤 ふみ

長谷川常子



人工呼吸講習

健康である人が、水難、その他の理由により呼吸が止ったり又、止まろうとしている時など知識と技術で再び呼吸を回復させ、人命を救うことができます。

この万一の事態に備え七月十八日、消防署の指導で、消防団婦人会、PTAなどの参加を得て講習会が行われ、救急車の正しい利用法、人形を使っての呼吸器生法など熱心に受講しました。



選挙と投票率

今年になって二回の地方選挙と一回の国政選挙が行われた。それぞれの投票率は次のとおりでした。

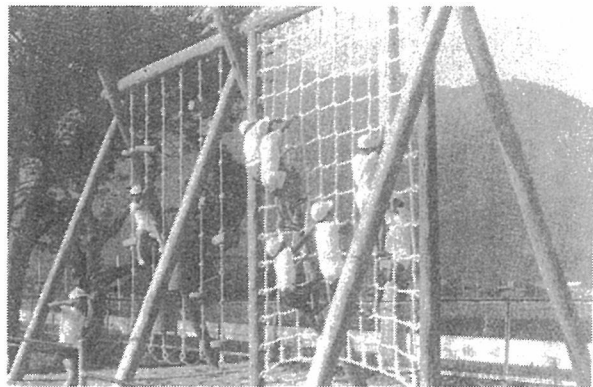
どの選挙でも飯地町に次いで二番目の投票率を記録しました。

選挙名	投票所名	投票率
県会議員 (4月10日)	第1 (大畑) 第2 (公民館) 市平均	81.42% 78.87% 61.26%
市議会議員選 (4月24日)	第1 (大畑) 第2 (公民館) 市平均	94.47% 94.41% 90.94%
参議院議員 (6月26日)	東野小学校屋体 市平均	71.77% 59.30%

小学校にアスレチックス

昭和五十二年度の卒業記念に建設された手造りのアスレチックスが毎年PTAの奉仕作業で改修されてきたが最近老朽化が激しく危険なために造り変えられました。

夏休みを終えて登校した児童は大喜びで楽しみながらの体力づくりに使っています。



納涼夏祭り

八月六日

今年も暑い夏の夜、納涼夏祭りが行われました。

盆踊りには子供も、おとしよりも参加し、又バザー、婦人会の協力によるチャリティーショウなどににぎわい夏の夜のひとときを楽しく過しました。

尚、協力頂いたチャリティーの収入金は、今後の盆踊りの用具などの基金に積立てられました。



四年生が公民館見学

東野小学校四年生(二十名)が公民館の見学に来てくれました。社会科の「くらしをよくする」の中の勉強のためです。

公民館はなぜ建てたか、どんな役割をするのか、利用するときのきまりなど質問し、利用者数、建設費など熱心に勉強して帰りました。

体育祭は10月30日

恒例になりました体育祭は次の要領により行われます。

実施要領

一、名 称 第九回東野体育祭

一、と き 昭和58年10月30日
(日曜日)

雨天11月3日

一、主 催 東野小学校グラウンド
東野自治連合会

一、協 賛 東野体育協会
東野振興会

一、後 援 恵那市教育委員会
一、競技方法 紅(上組) 白(下組) とする。

種目等細部については自治会長さんを通し配布し、出場者の選考等協議されると思いますがそれぞれ体力に見合った種目に気楽に出場し、楽しい体育祭にしましょう。

寄稿

昔のはなし

古山猛省



東野は昔養蚕処で、何処の家でも家一ぱいに蚕を飼い、私達の子供の頃は学校から帰ると、勉強よりも先ず手伝いが先だった。今の子供達とは大変違う、今では学校から帰ると遊びに行くかテレビを見るか、勉強はそのときの都合だ、期末試験のときだけ一生懸命勉強するというよき時代だ。でも考えよう、これで良いのか、自分の部屋で自由に勉強でき参考書も十分あり教育施設の完備した学校で学んでいる、だから家に帰ったら必ず復習して、今日習ったことは今日覚えるということの積み重ねで、試験だ入試だ徹夜だと勉強しなくてもよい。私は学問の道は浅く兎や角言う資格はないが昔軍隊で体験したことを述べてみよう。

入隊して一期の検閲までに規定の課程を修得しなければなら

ない、起床から消灯まで忙しくて何んでも競争競争の一日である、初年兵時代とは訓練演習は勿論内務も厳しく勉強したくても暇がない、訓練が終わって内務班に帰れば先ず馬の面倒、兵器被服の手入れ、舎内の掃除など腰を下して煙草を吸う暇も勉強する時間もない、夜の点呼が終れば消灯である。消灯後は予備室に灯があり、そこで故郷へ便りを書いたり勉強したり被服のつくりをするが古年兵の雑談が多く私等は隅の方で教範を開いても頭に入らない、何とか今日習ったことは今日覚えな

い、起床から消灯まで忙しくて何んでも競争競争の一日である、初年兵時代とは訓練演習は勿論内務も厳しく勉強したくても暇がない、訓練が終わって内務班に帰れば先ず馬の面倒、兵器被服の手入れ、舎内の掃除など腰を下して煙草を吸う暇も勉強する時間もない、夜の点呼が終れば消灯である。消灯後は予備室に灯があり、そこで故郷へ便りを書いたり勉強したり被服のつくりをするが古年兵の雑談が多く私等は隅の方で教範を開いても頭に入らない、何とか今日習ったことは今日覚えな

い、起床から消灯まで忙しくて何んでも競争競争の一日である、初年兵時代とは訓練演習は勿論内務も厳しく勉強したくても暇がない、訓練が終わって内務班に帰れば先ず馬の面倒、兵器被服の手入れ、舎内の掃除など腰を下して煙草を吸う暇も勉強する時間もない、夜の点呼が終れば消灯である。消灯後は予備室に灯があり、そこで故郷へ便りを書いたり勉強したり被服のつくりをするが古年兵の雑談が多く私等は隅の方で教範を開いても頭に入らない、何とか今日習ったことは今日覚えな

変らない、分らない出来ないは努力が足りないからだ、為せば為るのだ、今の子供達は余りにも恵まれた環境のため、これを当然のこととして他人の力を頼り塾だ、家庭教師だと自らの努力と気迫に欠けているように思う。無限の可能性を持つ子供達の将来を思い、今は昔の体験を述べて少しでも気に止めることがあれば幸甚の至ります。

公民館運営

審議会委員

東野公民館における各種事業の企画、実施につき調査審議する機関としての審議委員が教育委員会により委嘱されました。地域の皆さんと公民館とのかけ橋として活動して頂くものであります。

委員長 市川義晴
委員 田中睦一、伊藤弘美

古山猛省、西尾三美子
与合和武、光岡聖真
伊藤祐道、伊藤道子
土方千恵子

(千藤記)

第23期東野公民館

定期教養講座生募集

募 集 要 項

1. 開設期間 昭和58年11月～昭和59年3月(毎月2回)
2. 受講料 1科目 1,300円 申込みと同時に納入して下さい。
3. 申込期日 10月25日
4. 開設時間 午後7時30分～9時30分
(但し講座により話し合いできめる。)
5. その他
※ 講座により資料代・材料代は実費をいただきます。
※ 希望者が少ない場合は中止することがあります。

講座名	講 師	目 標	持 参 品	開催予定日
編 物	坪井弥栄子	子供からお年寄りまで家族で利用できる手造りの暖かさを	かぎ針・棒針・筆記用具	第2・第4金曜日
花 道	林 俊幸	日常生活に活用できる生花作法の習得	ハサミ・剣山 ヤゲン・花器	第2・第4木曜日
民 謡	押村多歌寿	全国の有名な民謡をおぼえ、日本のふるさとをたずねる	筆 記 用 具	第2・第4火曜日
民 踊	小森 さつ	たのしい民踊をおぼえ、明るい家庭と健康づくりに役立たせる	手 ぬ ぐ い	第2・第4月曜日
大 正 琴	山本まつの	日常生活のメロデーを、誰でも引けるように。初歩から楽しく	大正琴・譜面 台あつせんする	第2・第4火曜日
社 交 タ ン ス	田口 祐英	初心者を対象に楽しく踊る。	やわらかい はき物	第2・第4水曜日
盆 栽	宮川 哲也	各自で所持される盆栽を使い実技を主体に初心者から		第2・第4火曜日

----- き り と り せ ん -----

受 講 申 込 書

私は、東野公民館定期講座を受講したいので、受講料1,300円を添えて申込ます。

住 所	恵那市東野	氏 名	④
自 治 会 名		生年月日	
受講希望科目		電 話	